

うちどく(家読)通信

～本は ともだち～

春休みに読書しよう！！

子どもの世界を自由に広げてくれる。それが読書！！本は、いつでも好きな時に手に取って読むことができ、読むたびに違った面白さをあたえてくれます。

小学校入学、中学校入学に向けて！！

読解力がなぜ大切なのか？

読解力は、すべての学力の基礎！！文章を理解し、読み解く力！

それを身につけるには読書！！

ぜひ、新年度スタートに向けてお子様に読書を進めましょう。

乳児向け

新書の紹介



ことばと心をはぐくむ、赤ちゃんへの「かたりかけ」にぴったりの絵本です。白と黒のみで描かれるくろくまくんは、赤ちゃんの目が認識しやすいキャラクターです。「フプー フプー くろくまくん なんのおと?」「らっぱ」など、音の響きを楽しみながら15の身近なもののおとやなまえに親しむことができます。手のひらサイズのボードブックで、おでかけにもぴったりです。絵を指さしながらゆっくりと文字を読んだり、絵からお話をふくらませたり、たっぷりかたりかけをして赤ちゃんとの時間を楽しんでください。

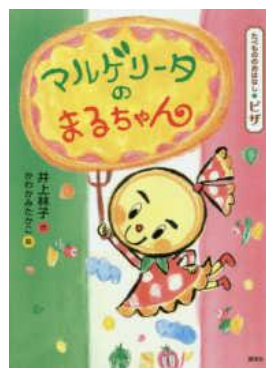


ヨット、モーターボート、せんすいかんなど、いろんな「うみののりもの」が大集合！ しかけをめくるとのりものが動きだすよ！

幼児～小学生



人や動物、食べものなど、子どもに身近なものの教えかたをやさしく紹介。いろいろな数えかたを知り、知的好奇心や言語表現力をぐんぐん育みましょう。



1年ピザ組のまるちゃんは何んでも、力いっぱい！おはなしを楽しみながらたべものがもっと好きになる！たべもののおはなしシリーズ。小学初級から。

中学生向け

大人の方にも大人気！！

誰も教えてくれなかった、本当に必要な生活の知恵。子どもがきちんと自活できるように、あらゆる基本が詰まっている。



高校生のみどりは、保健室の常連。その日も授業を抜け出して、保健室で休んでいた。みどりがベッドでうとうとしていると、保健室に入ってくる誰かの足音が聞こえーそして、目を覚ました時には、みどりは大事件に巻き込まれていた！（「保健室の午後」より）。いつもの教室が事件の舞台に！？学園ミステリー作品集。



学校ってどんなところ??



「小学校」って楽しそう！親子で「小学校」のことをたくさん話せる1冊。入学までの心の準備はこれでOK！楽しい絵と写真で、小学校を丸ごと紹介！



きょうは、なぞなぞしょうがっこうのにゅうがくしき。一年生になったてんちゃん、しょうがっこうの門をくぐったら、がっこうのいろんなものがなぞなぞをだしてきて…小学1年生以上。



おじいちゃんからみっちゃんに、にゅうがくのおいわいがとどきました。「やったー！このおおきさはきつとランドセルだ！」しかしはこをあけてみると、なんだかようすがヘンです。なんとはいっていたのは、『かぶとむしランドセル』だったので。



よめばうたいくなる、うたえげんきになれる。しょうがくいちねんせいをどんときもおうえんするよ！



4月から中学生になる学(まなぶ)は、菅原道真(すがわらみちざね)をまつる天神様(てんじんさま)に、あるひみつのお願いをします。お参(まい)りから帰った学の前に、カンコーという名の神様が現れた！神様は、学がお参りの帰りにひろった学生服のボタンに宿(やど)った菅原道真、すなわちカンコーだと言う。しばらくカンコーは、学の部屋に居座(いすわ)るみたいだけれど…。



幼児から小学生まで楽しむことができる春のおすすめ絵本!!

春の読み聞かせ絵本



春のひざしのまぶしい日、14ひきは、おべんとうをもって、びくにっくにでかけます。つくしんぼの道を歩いて、小川を渡って、たんぼ野原でひとやすみ。第34回小学館絵画賞、第6回日本の絵本賞絵本にっぽん賞受賞作。



春がきました。ぐりとぐらの部屋はほこりだらけ。でも、ほうきや雑巾はすり切れて使いものになりません。そこで、2ひきは、自分たちがほうきと雑巾になることにします。



ちょうちょう ひらひら



春風によって、ちょうちょうがひらひら。うさちゃんにとまって、うさちゃんがうふふ…。ちょうちょうひらひら、そうさんにもとまるかな？もしもちょうちょうがとまってくれたら…とってもうれしいけど、でもくすぐたいかなあ？子どもたちのくすぐす笑いが聞こえてくるような絵本です。



「おとどけものでーす！」たぐはいびんやさんは、まちをぬけ、とうげをこえてやまのむらにむかいます。ふしぎなたぐはいびんやさんがはこぶ、とってもすてきなおとどけもの。なかにはいっていたものは…。